



バロック・ヴァイオリンで辿る マリーニの 軌跡

ピアジヨ・マリーニ作品1
出版400年記念演奏会

慶應義塾大学コレギウム・ムジクム古楽アカデミー（ビリオド楽器使用）

全体指導・チェンバロ：石井 明

Program

ピアジヨ・マリーニ (1594-1663)

Affetti musicali 《音楽的情念》作品1 (1617) より

Sonate, symphonie ... e retornelli 《ソナタ、シンフォニアとリトルネッロ集》作品8 (1629) より

Per ogni sorte di strumento musicale diversi generi di sonate

《各種類の楽器のための、さまざまなジャンルのソナタ》作品22 (1655) より

ピアジヨ・マリーニ：ヴァイオリンの創成期において楽器製作が盛んであった土地である、イタリア・プレシア生まれのヴァイオリニスト。クラウディオ・モンテヴェルディが楽長を務めていたヴェネチアのサン・マルコ寺院の楽団員であった他、イタリア各地で活躍した。また、ブリュッセルやデュッセルドルフなどの、アルプス以北の土地でも迎えられていた。ヴァイオリンの音楽の発展に著しく貢献した作曲家の一人であった。

2017年 7月8日(土) | 14時開演 (13時30分開場)
入場無料 | 事前申し込み不要

藤原洋記念ホール

(慶應義塾大学日吉キャンパス協生館内)

アクセス：東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅徒歩1分

【主催】慶應義塾大学教養研究センター日吉行事企画委員会 (HAPP) / 慶應義塾大学日吉音楽学研究室
【問い合わせ】慶應義塾大学日吉音楽学研究室 045-566-1359 <http://musicology.hc.keio.ac.jp>